

平素よりユニセフの活動にあたたかいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

月々定額の募金プログラム「ユニセフ・マンスリーサポート・プログラム」は、その開始から23年になります。同プログラムの開始当初から20年以上の長きにわたりご協力くださっているみなさまに、心からの感謝を込めて「特製2018年パーソナルカレンダー」をお送り致します。ご利用いただければ幸いです。

さて、みなさまが続けてくださっているご支援によって、子どもたちを取り巻く環境は大きく改善されて参りました。しかしながら、厳しい状況に置かれている子どもたちが未だ数多く、国際社会が取り組むべき課題も山積しています。

例えば、紛争や暴力から逃れるために生まれ育った土地を追われ、ミャンマーからバングラデシュに逃れているロヒンギャ難民は50万人以上。その6割を占める子どもたちは、過酷な状況の渦中にいます。また、アフリカでは今、干ばつや紛争を背景とする大規模な食料危機が発生し、何百万人もの子どもたちが、栄養不良や感染症などで命の危険にさらされています。

ユニセフは、今後もこのような厳しい状況におかれた世界の子どもたちの命と未来を守るために、そして、支援から取りこぼされる子どもたちがいないよう活動を続けて参る所存です。

尚、同封のカレンダー制作はパートナー企業による協力のもとで行われましたことを申し添えさせていただきます。

これからも、ユニセフの活動へのあたたかいサポートを賜りますよう、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

2017年12月

公益財団法人 日本ユニセフ協会

専務理事

早水 研

